

令和6年度佐賀大学一般選抜 個別学力試験

科目：国語（教育学部：前期）

1. 出題意図

【一（現代文）】

外国文学を研究する意義などを述べた菅原百合絵の随想二編「クレリエール」「欲望と幻滅」を題材とし、漢字・語句に関する知識・技能，文章の解釈や自分の考えの形成に関わる思考力・判断力，自分の考えを適切に記述する表現力を問うことを意図して出題した。

【二（古文）】

古文は、平安時代後期もしくは鎌倉時代初期に書かれた『古本説話集』に収載された説話を題材として、文法事項や古語の意味など高等学校で学習する基本事項を問うとともに、文章の内容理解や人物の心情に関わる設問を設け、正確に読解する力を問うことを意図して出題した。

【三（漢文）】

司馬遷『史記』の文章を題材とし、漢文に関わる必要な基礎知識を習得しているか、またその知識を活用して文を読み解き、文脈の流れや全体の主旨を把握できるか、などを問うことを意図して出題した。

2. 問題訂正

1. 8 ページ 注

（誤）最花……その日の最初の食物を神仏に供えること。

（正）最花を参らせ……その日の最初の食物を神仏に供えること。

2. 9 ページ 問二

（誤）…（2）このように言っただ理由を書きなさい

（正）…（2）このように思っただ理由を書きなさい。